

第12期

# Active Work Place 研究会

健康経営の進化と深化を目指して

健康経営の実践

コロナ禍を機に新しい働き方へ

生産性人財獲得力向上



## 講義・指導を担当する主な講師



慶應義塾大学 総合政策学部

教授 **島津 明人** 氏  
(専門：職場のポジティブ心理学)



甲南大学 経営学部経営学科

教授 **北居 明** 氏  
(専門：ミクロ組織論・組織行動論)



神戸大学大学院 経営学研究科

教授 **鈴木 竜太** 氏  
(専門：経営組織論)



産業医科大学 産業生態科学研究所

教授 **江口 尚** 氏  
(専門：公衆衛生学)



上智大学 経済学部経営学科

教授 **森永 雄太** 氏  
(専門：経営学・組織論)



北里大学 医学部公衆衛生学

講師 **渡辺 和広** 氏  
(専門：産業保健)

## 行動計画を策定・実践し、心身の健康と組織の改善

専門家・参加組織間で協力して各組織に合った行動計画を策定・実践し、働く人の心身の健康と組織の改善を支援します。

「健康経営」の概念や取り組みは、「健康経営優良法人」取得の企業数の急増に表れているように、着実に社会に浸透しつつあります。また、人的資本経営やESG投資、SDGs、そしてウェルビーイングなど、企業に属する「人」と「組織」への関心の増大も、それを後押ししています。

一方で、そのような広まりの結果、「他社もやっているから我が社も」「とりあえず最低限優良法人になればよい」といった表層的な取り組みを行う企業を増やすことにつながっている面も否定できません。そのため、企業とそこに属する人の持続的な健康と成長につながり得ていないケースも見られます。

その意味で、健康経営は、取り組みの質を高める「進化」と、

その浸透を進める「深化」がこれまで以上に要請されます。

本研究会では、これまでワーク・エンゲイジメント向上と組織の活性化に向けた計画策定と実践を、講師からの「インプット」と、行動計画に向けた課題対応による「アウトプット」、講師・参加組織間の「相互フィードバック」を通じてご支援してきました。

今期は、上述したような時代において、働く人や組織がいかにして持続可能な成長を遂げていくのかについて、職場や働き方、健康施策のあり方やその浸透方法を中心に検討・実践します。それにより、組織における一体感の醸成、いきいきと働く労働者や良好な心身の健康を通じ、生産性の向上とイノベーション創出の基盤づくりを目指します。

### これらの課題をお抱えの組織におすすめです

- 健康経営の推進、ホワイト500・健康経営銘柄の認定を目指している組織
- 人的資本経営、ウェルビーイングなど、新しい潮流を意識した健康施策や職場像・働き方を模索する組織
- 労使・健保等、様々なステークホルダーと連携して健康いきいき職場づくりを進めたい組織

## プログラムの概要

2024年10月～2025年 秋頃 (全9回)

対面・オンライン併用での開催

対象

経営企画・人事・健康管理部門の幹部および担当者・労働組合・健康保険組合の幹部 等

- ※ 労使や部門、工場単位での参加も大歓迎です。
- ※ 原則、各回2名1組でご参加ください。(3名以上をご希望の場合は応相談)

1	自組織に合わせた行動計画の立案・実行	研究会会期を通じて、自組織の健康いきいき職場づくりについての行動計画を策定⇒実践⇒見直し⇒再実践のPDCAサイクルを経験いただけます。
2	健康、職場、働き方に関する最新知見をもとに…	産業保健、人的資源管理、組織開発など、ポストコロナにおける各ジャンルの最新知見を学習し、それを自組織の行動計画に反映させられます。
3	参加者同士の学び合いと交流	同じ目的を持った、全く別の組織の方々と学びを共にすることで、他社事例を多く学び、また自社の良さを客観視することができます。過去参加組織との交流の場を設けます。
4	実践課題をもとにした行動計画策定	各回の課題により、自組織の資源を振り返りつつ、実態に合った行動計画が策定できます。
5	複数名でのご参加	自組織に戻った時に学びを共有した方がいることで、企画検討や社内調整、実行、浸透が楽に早くできるようになります。
6	8ステップと6基準	健康いきいき職場づくりを推進する際の標準的な8つのステップと6つの基準を習得いただくことで、取り組みの優先順位をつけやすくなります。

## 健康いきいき職場づくりフォーラムとは

本フォーラムは、「健康いきいき職場づくり」の概念と具体的方策を国内に広く普及し、これを通じて働く人の心身の健康増進と企業の生産性向上を支援することを目的に、2012年に公益財団法人日本生産性本部と東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野とが協同（当時）して設立いたしました。「健康いきいき職場づくり」に関する最新情報や実践活動の発信母体として活動し、この考え方に賛同した約50の法人と約350名の個人に会員としてご参画いただきながら活動を進めています。



## 参加組織一覧（敬称略・順不同）

同期・先輩組織との経験交流・学び合いが本研究会の特徴です。対面・オンラインそれぞれのよさを活かして学びと実践をご提供します。

<b>第1期（2013年度）</b> 朝日酒造株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 株式会社フジクラ 藤倉化成株式会社 三菱鉛筆株式会社	<b>第2期（2014年度）</b> 株式会社NTTデータ 積水化学工業株式会社 帝人株式会社 トヨタファイナンス株式会社	<b>第3期（2015年度）</b> 旭化成労働組合 医療法人社団明芳会 イムス板橋リハビリテーション病院 第一工業製薬株式会社 DIC株式会社 埼玉工場
<b>第4期（2016年度）</b> 株式会社IHI NTTデータシステム技術株式会社 オムロンヘルスケア株式会社 布目電機株式会社 株式会社富士通マーケティング	<b>第5期（2017年度）</b> 株式会社神戸製鋼所 セイコーエプソン株式会社 積水化学工業株式会社 トヨタ自動車九州株式会社	<b>第6期（2018年度）</b> アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 大日本印刷株式会社 株式会社ナカニシ 西日本旅客鉄道株式会社 株式会社ニチレイ
<b>第7期（2019年度）</b> 株式会社SUBARU 株式会社ニチレイ 株式会社ニトリ 三菱商事株式会社 三菱電線株式会社	<b>第8期（2020年度）</b> 花王株式会社 株式会社神戸製鋼所 西日本旅客鉄道株式会社 日本生活協同組合連合会	<b>第9期（2021年度）</b> 株式会社SUBARU 東京電力労働組合 富士フイルムビジネスイノベーション 労働組合
<b>第10期（2022年度）</b> 西日本旅客鉄道株式会社 東京電力労働組合 株式会社神戸製鋼所	<b>第11期（2023年度）</b> 株式会社アジャイルウェア JERA労働組合 株式会社神戸製鋼所	

## 参加組織の声



### 『健康いきいき職場づくりの基本的な知識や考え方を総合的に学習』

会社の風土改善を目指し、働きやすい職場環境を醸成する為にはどうしたら良いか、試行錯誤していた時に本研究会をご紹介頂き、参加いたしました。自社の課題整理から解決までのステップを体系的に学ぶ事によって、進むべき方向性が定まりました。また、産学連携といった所も魅力の一つで、先生方や他社メンバーとのディスカッションはとても有意義な時間でした。（第7期参加）



### 『研究会での学習と交流が理論と実践の連携と取り組みの質の向上に』

健康管理の取組だけでは、メンタル不調者も横ばいでやや手詰まり感があり、参加しました。いきいきと働くための理論的背景についての講義と個社の取組についての指導をいただいたことで、バラバラだった施策をビジョンに結び付けて整理でき、組織内での理解や受け止めが円滑に進みました。結果として、コロナ以外の休業も大きく減らすことができ、エンゲージメントが向上するなど、大きく前進することができました。他社の取組を伺うことで、考えも広がって様々なアイデアを取り入れることができました。参加を是非お勧めします。（第8期参加）



### 『自社の課題整理や取組みの棚卸を体系的に行うことができた』

研究会に参加することで業務遂行しながらではなかなか進まない課題整理や取組みの棚卸などを体系的に行うことができ、同じ志や課題を持つ仲間と共に新しい知識を学びながら過ごす期間は刺激的で学び多いものになりました。ご参加をおすすめします。（第9期参加）

# プログラム（予定）

全9回／対面・オンライン併用での開催

※ 開催時間・演題・講師は変更の可能性があります。  
第6回以降の実施日時については、あらためてご案内します。

<b>第1回</b>	<b>これからの健康いきいき職場づくりとは</b>
日時	2024年10月10日（木） 13:00～17:00 *原則対面
目的	本研究会の考え方・理論・目的を理解し、現状を共有する
内容	講義動画（事前課題）：健康でいきいき働ける職場の条件（経営戦略としての組織づくり） 講義＆議論：ワーク・エンゲイジメントと組織活性化（人と組織の活性化を成功させるためのポイント） ワーク：事前課題「参加各社の現状と課題」発表・討議
講師	慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津 明人 氏
<b>第2回</b>	<b>第11・12期参加組織の合同会合</b>
日時	2024年10月31日（木） 10:30～17:30 *原則対面
目的	先輩企業との交流・体験談から、行動計画策定に向けたヒントを得る
内容	講義動画（事前課題）：第11期参加企業の実践発表と討議 講義＆議論：産業保健から見た健康いきいき職場づくりの可能性 ワーク：事前課題「本研究会での取り組みのビジョンと施策案」発表・討議
講師	慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津 明人 氏 産業医科大学産業生態科学研究所 教授 江口 尚 氏
<b>第3回</b>	<b>新しい働き方と組織開発手法の理解</b>
日時	2024年11月22日（金） 13:00～18:00 *原則対面
目的	ウェルビーイングの最新潮流から学ぶとともに、「ありたい姿」「ポジティブな側面」を重視する手法を体験する
内容	講義＆ワーク：新時代の働き方／マネジメントと健康経営 講義＆ワーク：組織開発から考える健康いきいき職場づくり（Appreciative Inquiry体験）
講師	上智大学経済学部経営学科 教授 森永 雄太 氏 甲南大学経営学部経済学科 教授 北居 明 氏
<b>第4回</b>	<b>経営や組織への訴求を図る</b>
日時	2024年12月6日（金） 13:00～17:00 *原則対面
目的	健康いきいき職場づくりの取り組みの浸透のための方法論を考える
内容	講義＆ワーク：「健康増進施策」と「健康いきいき職場づくり」を結び付ける 講義＆ワーク：「健康いきいき職場づくり」を考える視点
講師	北里大学医学部公衆衛生学 講師 渡辺 和広 氏 神戸大学大学院経営学研究科 教授 鈴木 竜太 氏



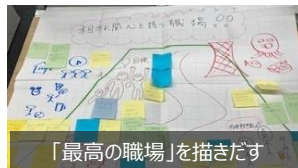
発表と意見交換の風景



専門家との討議・個別アドバイス



職場見学会



「最高の職場」を描きだす

<b>第5回</b>	<b>組織の現状の“見える化”と“強み”への着目</b>
日時	2025年1月31日（木） 13:00～17:00 *オンライン
目的	ワーク・エンゲイジメントを高め、組織を活性化させる効果的施策や組織の現状の可視化について検討する
内容	ワーク：事前課題「自組織の資源とGood Practice」「組織アセスメント」発表・討議
講師	甲南大学経営学部経済学科 教授 北居 明 氏
<b>第6回</b>	<b>行動計画策定に向けた効果的施策とマネジメントサイクルの構築</b>
日時	2025年2月下旬～3月上旬 13:00～16:30 *オンライン
目的	具体的施策の有効性と組織としての持続的な取り組みを検討する
内容	ワーク：事前課題「組織の特性とマッチする施策」発表・討議
講師	慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津 明人 氏 神戸大学大学院経営学研究科 教授 鈴木 竜太 氏（予定）
<b>第7回</b>	<b>行動計画発表会</b>
日時	2025年4月中旬～5月中旬（予定） 13:00～17:00 *原則対面
目的	各職場で実践する行動計画を共有し、ブラッシュアップする
内容	最終発表：行動計画の発表と討議
講師	慶應義塾大学総合政策学部 教授 島津 明人 氏 産業医科大学産業生態科学研究所 教授 江口 尚 氏（予定）
<b>第8回</b>	<b>フォローアップ・職場見学会</b>
日時	2025年6月以降（予定） *原則対面
目的	計画推進における悩み相談など、進捗のフォローアップを行う
<b>第9回</b>	<b>第13期メンバーとの交流</b>
日時	2025年 秋（予定） *原則対面
目的	行動計画の進捗紹介、第10期との意見交換・相互アドバイスを行う

そのほか、過去参加組織との交流イベントや、各種セミナーへのご参加等を通じ、貴組織の健康いきいき職場づくりの計画・実践をご支援します！

## 研究会修了後のフォローアップの場「同窓会」について



当研究会を修了された方々による継続的な学びと情報交換の場として、Active Work Place 研究会「同窓会」を設けております。同じ「健康いきいき職場づくり」を志す同士、ぜひ積極的に交流いただければ幸いです。

← 2023年8月開催の「同窓会」の様子について



**対象**

第1期以降の研究会参加組織  
(実際のご参加メンバーはもとより、ご後任なども参加可能です)

**内容**

年に1回の交流会による近況報告会、情報交換会、職場見学会  
事例共有の場の構築 等



## 参加費

- 健康いきいき職場づくりフォーラム協賛会員 : 320,000 円
- 健康いきいき職場づくりフォーラム組織会員 : 440,000 円
- 日本生産性本部賛助会員 : //
- 一般（上記以外） : 550,000 円

※ いずれも税込・2名分

あわせてお得に！

フォーラム会員 年会費

協賛会員 198,000円

組織会員 88,000円



### フォーラム会員特典

- 健康経営や組織活性化に関する異業種交流会
- 定例セミナー無料参加
- 最新の研究事例・過去のセミナー資料の閲覧など



## お申込み欄 ※ 該当個所にチェックしてください。追って事務局よりご案内をお送りいたします。

- HP（<http://www.ikiiki-wp.jp/tabid/96/Default.aspx>）にてオンラインセミナーの事前ご了解事項を確認しました
- Active Work Place研究会に申し込みます
- Active Work Place研究会と併せて、フォーラム会員に申し込みます（会員種別：協賛会員 組織会員）

組織情報 ※ご請求書等のお届け先をご記入ください。

組織名			
ご担当者様 お名前	所属	役職	
住所 〒	-		
電話番号	-	FAX番号	-
従業員数	人	業種	

ご参加者情報（お一人目）

名前		
所属		
役職		
電話番号（上記と異なる場合）	-	-
FAX番号（上記と異なる場合）	-	-
E-mail		

ご参加者情報（お二人目）

名前		
所属		
役職		
電話番号（上記と異なる場合）	-	-
FAX番号（上記と異なる場合）	-	-
E-mail		

### お申し込み前にご確認ください

- 本研究会は組織単位でのみご参加いただけます。個人の方のご参加はいただけませんので、予めご了承ください。
- 最少催行組織数（3組織）に満たない場合は、開催を中止することがあります。
- ご参加者様のご都合が悪い回は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- 本研究会は対面・オンラインの併用開催です。今後の社会情勢の変化によってはオンラインの開催になることがあります。事前に開催時の注意事項・キャンセルポリシーをHP（<http://www.ikiiki-wp.jp/tabid/96/Default.aspx>）にてご確認ください。
- 会合にて市交通費・宿泊費・懇親会飲食費等が発生する際は、実費を別途ご負担ください。
- 主催者により会合の様子を映像・音声・写真等に記録させていただく場合がございます。また、参加後のインタビュー、先輩組織としてのアドバイス等の諸活動にご協力いただくことがあります。

## Webからのお申込みはこちら

健康いきいき職場づくり



ホームページ URL

<https://www.ikiiki-wp.jp>

「健康いきいき職場づくりフォーラム」事務局  
公益財団法人 日本生産性本部  
ICT・ヘルスケア推進部内

住所 〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12  
TEL 03-3511-4024 FAX 03-3511-4064  
MAIL [ikiiki@jpc-net.jp](mailto:ikiiki@jpc-net.jp)

### [ 個人情報保護方針 ]

下記の「個人情報の取り扱い」について同意した上で申込みます。

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、日本生産性本部ホームページ（<http://www.jpc-net.jp/>）をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込いただけますようお願いいたします。
2. 個人情報は、「健康いきいき職場づくりフォーラム」の実施に関わる資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 「健康いきいき職場づくりフォーラム」の実施に関して必要な範囲で資料を作成し、当日講師等の関係者に限り配布させていただきます。但し前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、健康いきいき職場づくりフォーラム事務局（TEL 03-3511-4024）または日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口（TEL 03-3511-4003）までお問合せください。【責任者：個人情報保護管理者（総務部長）】
6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。